

目標達成計画

作成日: 平成 27年 11月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		家族から聞き取った要望や意見は、職員間で話し合うと共に、要望内容や検討、結果、フィードバック内容など記録し、ホームの運営に役立てることを期待したい。	家族様からの要望や意見は職員間で話し合い、検討した結果やフィードバック内容をホームの運営に役立てる。要望や意見を話し合ったことを話し合いで終わらずにスタッフ1人1人が検討したり考察することを目標とする。	家族様からの意見、要望は職員間で話し合い情報を共有する。話し合った内容は青字で個人カルテに記入しスタッフ間で情報共有する。意見や要望を受けるとはあっても、家族へ逆に意見、要望がないか?という声が足りてない為、来設時などスタッフがきがけて声掛けを行うよう改善していく。	1ヶ月
2		消防署員の専門的な気付き、及び職員からの反省点を活かす為にも、報告書のまとめ方の見直しを期待する。また、非常時の地域連携は、必要不可欠であり、体制整備を期待する。	年に2回、避難訓練を設けているが、その場での訓練の反省点で終わっている為、反映させていく。報告書のまとめ方を工夫する。非常時の地域連携のために協力体制を依頼する。	各、訓練後に報告書へスタッフが目を通す習慣がない。日頃から避難経路や手順をスタッフが理解するように情報共有する。報告書の改善点に対し、迅速に対応し、次回対応できるようにフローチャートを作成する。運営推進会議の際、地域の方に呼びかけを行い、避難訓練などにも参加をお願いしていく。	10ヶ月
3		利用者が快適に生活するために、ピアノをはじめとする家具や調度品、手摺り、ドアの取っ手なども定期的に清掃し、環境美化に努めることが望まれる。また、手摺り前に置いている道具類の整理整頓に期待したい。	清掃・整理整頓に努める。手すりの使用に支障がないように注意する。普段、行き届いていない所もきがけて清掃を行う。	朝の清掃時、指摘された所をきがけて清掃を行う。清掃チェックシートなどに指摘された場所の項目を追加し、通路の妨げになるような物の置き方や物を清掃チェックシートなどに項目を追加する。又、通路の妨げになるような物の置き方や物をかけたりなどをしない。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月